

協働のまちづくり推進計画の評価・検証について

1 計画の評価・検証

浜田市協働のまちづくり推進条例の基本理念の実現を目指し、実践するため、市が行う必要な取組に対する実施状況の評価・検証を行います。

市民、各種団体の協働に対する認識やまちづくり活動、社会貢献活動の取組状況等については、令和 5(2023)年度、令和 7(2025)年度に市民意識調査の実施を予定しています。

2 計画の期間及び進捗状況の評価・検証等のスケジュール

本計画の計画期間は、令和 4(2022)年度から令和 7(2025)年度までの 4 年間とし、毎年度、評価検証を行います。

令和 5(2023)年度に令和 4(2022)年度の実績を調査し、評価検証を行います。

3 取組指標等の設定

基本方針に掲げる各取組に「取組指標」及び「目標値」を設定し、毎年度の計画の進捗を的確に把握します。

4 進捗評価の基準

評価は、「A」「B」「C」の 3 段階評価とし、各目標値に対する評価基準は以下のとおりとします。

【評価基準】

「A」(順調) : 100%以上 「B」(一定の進捗がある) : 99%~50%

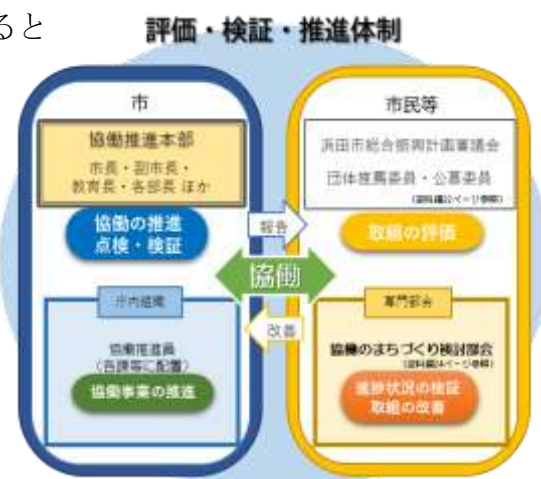
「C」(遅れている) : 49%以下

5 評価検証体制

「協働推進本部」において、進捗状況を確認するとともに自己点検及び検証を行います。

また、学識経験者、関係団体代表者及び公募市民で構成する「総合振興計画審議会」及びその専門部会である「協働のまちづくり検討部会」に進捗状況を報告し、意見や評価等を得ながら協働推進員と連携して取組を進めます。

併せて、議会及び協働のまちづくり推進特別委員会にも報告し、意見交換を行うことにより、一層の推進を図ります。



〔協働推進体制のイメージ図〕